

主要事業個別シート(第2次実施計画/H27・28年度)

ver.1.01

① 基本事項	計画コード	事業名	部名	環境産業部
	19094	地域生活交通再編事業	室名	商工業振興室
	基本施策の大綱	01:快適な都市空間の創造	会計	01:一般会計
	基本施策	10:公共交通機関の整備	款	07:商工費
	施策の方向	03:身近な交通手段の確保	項	01:商工費
	戦略プロジェクト	-	目	01:商工総務費
事業予定期間	H 19 ~ H - 年度	主な根拠法令要綱等	道路運送法	

② 目的・概要	対象	自家用車に乗車(同乗)するなど、自立した移動手段を持たない者
	目的	自立した移動手段を持たない者などの移動手段の確保や社会参加の促進をはじめ、市内公共施設等への公共交通アクセスの確保、交流促進による市中心部の活性化等に資する。
概要	現行の広域廃止代替路線(2路線)及びコミュニティ系路線(6路線)を継続運行させる中で、亀山市地域公共交通計画に基づき、市内バス路線の再編を進め、バス等による効率的・効果的な地域公共交通の仕組みづくりを図る。	

		平成27年度	平成28年度	
③ 年度別事業計画	計画額	事業費	118,500千円	115,000千円
		国庫支出金		
	県支出金			
	地方債			
	その他	7,600千円	7,900千円	
	一般財源	110,900千円	107,100千円	
	予算額	事業費	113,683千円	114,923千円
		国庫支出金		
		県支出金		
		地方債		
その他		7,817千円	8,500千円	
一般財源		105,866千円	106,423千円	
期間内総事業費(H27・H28)①		233,500千円	期間外事業費(H29以降)② -	総事業費 (①+②) -

		平成27年度	平成28年度	(参考・平成29年度)
①	名称	再編路線数		
	補足	再編を行った路線数(再編前の路線数)の累計	2	2
②	名称	再編路線の利用者数		
	補足	再編を行った路線の利用者の増加人数(平成25年度比)	1,500	6,200
③	名称			
	補足			
④	名称			
	補足			

事務事業評価シート

H27(主要事業)

① 基本事項	計画コード	事業名	部名	環境産業部
	19094	地域生活交通再編事業	室名	商工業振興室
	基本施策の大綱	01:快適な都市空間の創造	財	会計
	基本施策	10:公共交通機関の整備	務	款
	施策の方向	03:身近な交通手段の確保	科	項
戦略プロジェクト	-	目	目	01:商工総務費

② 目的・概要	対象	自家用車に乗車(同乗)するなど、自立した移動手段を持たない者
	目的	自立した移動手段を持たない者などの移動手段の確保や社会参加の促進をはじめ、市内公共施設等への公共交通アクセスの確保、交流促進による市中心部の活性化等に資する。
概要	現行の広域廃止代替路線(2路線)及びコミュニティ系路線(6路線)を継続運行させる中で、亀山市地域公共交通計画に基づき、市内バス路線の再編を進め、バス等による効率的・効果的な地域公共交通の仕組みづくりを図る。	

			27年度	28年度
①	名称	再編路線数	計画値	2
	補足	再編を行った路線数(再編前の路線数)の累計	実績値	1
			単位	路線
②	名称	再編路線の利用者数	計画値	1500
	補足	再編を行った路線の利用者の増加人数(平成25年度比)	実績値	-1139
			単位	人
③	名称		計画値	
	補足		実績値	
			単位	
④	名称		計画値	
	補足		実績値	
			単位	

年度計画				年度実績						
<広域廃止代替路線> ・2路線(亀山みずほ台線・亀山棕本線)の運行 <コミュニティ系路線> ・6路線(さわやか号、野登・白川ルート(事前予約制施設送迎サービスを含む)、東部ルート、南部ルート、西部ルート、加太福祉バス)の運行 ・2路線(東部ルート、南部ルート)の路線再編 ・亀山市地域公共交通会議の開催等				<広域廃止代替路線> ・2路線(亀山みずほ台線・亀山棕本線)の運行 <コミュニティ系路線> ・6路線(さわやか号、野登・白川ルート(事前予約制施設送迎サービスを含む)、東部ルート、南部ルート、西部ルート、加太福祉バス)の運行 ・1路線(東部ルート)の路線再編 ・亀山市地域公共交通会議の開催等						
④ 事業の計画・実績	事業費		計画額	予算額	決算額	人件費	総人件費 ①	9,101	平均給与額×③	
		事業費	118,500	113,683	113,043		一般職員人件費 ②	9,101		
		国庫支出金		0			所要人員 ③	1.20		
		県支出金		0			臨時職員人件費 ④	0		
		地方債		0			受益者負担額 ⑤			
		その他	7,600	7,817	8,009		受益者負担率	0.0%		⑤ / ⑥
		一般財源	110,900	105,866	105,034					
再掲	翌年度への繰越額									
	前年度からの繰越額		0							
	総人件費		①	9,101						
	総コスト		⑥	122,144						

⑤ 事業の評価	【事業の成果】	総合判定	
	<ul style="list-style-type: none"> 既存バス路線の運行事業を継続し、移動困難者の日常生活における移動性の確保に努めることができた。 昨年度に引き続き、現行の南部ルートエリアの再編に向け、関係地域と具体的な運行内容について協議を行った。 昨年度から協議を続けてきた東部ルートエリアの再編が完了した。 	B まずまず進んだ	
	【反省点・課題】		
	<ul style="list-style-type: none"> 現行の南部ルートと東部ルート間で路線再編に係る事業進捗に差が生じ、一体的運行を行っている2ルートの同時期での新サービスへの移行ができなかった。 東部・南部ルート以外の他地域の路線再編が進んでおらず、亀山市地域公共交通計画の進捗が遅れている。 		
	【改善の方向性】		
	現行の南部ルートの路線再編に関し、運行開始に向け、関係地域との協議等について集中的に取り組む。一方、並行して、可能な範囲内において、東部・南部ルート以外の地域においても、路線再編に向けた運行計画案づくりを進めていく。		
	事業目的の妥当性: 適切	有効性: 適切	最終評価確認者: 商工業振興室長 富田 真左哉